

(参考)

プルトニウム所有量(平成21年12月末時点)

(核分裂性プルトニウム量)

所有者	国内所有量				海外所有量			合計(トン) A + B + C + D + E
	JAEA(トン) A *1	日本原燃(トン) B	発電所(トン) C	小計(トン) A + B + C	仏国回収分(トン) D	英国回収分(トン) E	小計(トン) D + E	
北海道電力	-	0.1	-	0.1	0.1	-	0.1	0.1
東北電力	0.0	0.1	-	0.1	0.2	0.1	0.3	0.4
東京電力	0.1	0.6	0.3	1.1	2.6 *2	4.7	7.2	8.3
中部電力	0.1	0.2	0.1	0.4	1.6 *2	0.6	2.2	2.6
北陸電力	-	0.0	-	0.0	0.1	-	0.1	0.1
関西電力	0.2	0.5	-	0.7	6.6 *2	1.8	8.4	9.1
中国電力	0.0	0.1	-	0.1	0.4	0.3	0.7	0.8
四国電力	0.1	0.1	0.6	0.7	0.0	0.6	0.7	1.4
九州電力	0.1	0.3	-	0.3	0.6 *2	0.8	1.4	1.7
日本原子力発電	0.1	0.1	-	0.2	0.5	2.6	3.1	3.4
(電源開発)*4								
合計	0.7	2.0 *3	1.0	3.7	12.6	11.5	24.1	27.8

端数処理(小数点第2位四捨五入)の関係で、合計が合わない箇所がある。

*1 日本原子力研究開発機構(JAEA)にて既に研究開発の用に供したものは除く。

*2 MOX燃料に加工されたもの、加工中のもの、または加工準備中のものを含む。

*3 各電気事業者に引渡し済の核分裂性プルトニウム量を記載している。

*4 仏国回収分の核分裂性プルトニウムの一部が電気事業者より電源開発に譲渡される予定。(東北電力約0.1トン、東京電力約0.7トン、中部電力約0.1トン、北陸電力約0.1トン、中国電力約0.2トン、四国電力約0.0トン、九州電力約0.1トンの合計約1.3トン)